

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 1 日

事務事業名		桜川市土地改良区総代総選挙執行事務				事業区分		担当	
						新規/継続		事務事業No. 099809000940	
		政策体系上の位置付け				単独/補助		補助	
政策体系	総合計画の施策名	0998	選挙関係			主要事業		所属課	020101
	政策名	09	政策外事業			市長マニフェスト			総務課
	施策名	98	選挙関係			未来PJ事業		グループ	総務グループ
	手段名	09	選挙関係			合併建設計画事業			
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	02	04	00	00	00	単年度のみ (平成28年度)		
法令根拠	土地改良法、公職選挙法				期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
<p>①事務事業の概要(事務事業の全体像) 桜川市土地改良区に係る総代の任期満了(平成29年2月5日)による総代総選挙である。</p> <p>○選挙区及び選挙すべき人数 第1選挙区(旧岩瀬土地改良区) 定数 22人 第2選挙区(旧泉川土地改良区) 定数 5人 第3選挙区(旧大和土地改良区) 定数 13人 第4選挙区(旧眞壁町土地改良区) 定数 19人 計59人</p> <p>次回選挙から選管での管理が廃止される。</p>	<p>②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 桜川市土地改良区総代総選挙選挙の執行事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会開催 ・関係機関との調整事務 ・事前審査、候補者届出受付 ・結果報告、各支払事務等

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
			選挙管理委員会開催 事前審査、候補者届出受付	立候補届出日数	日	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
			桜川市土地改良区総代総選挙の有権者	桜川市土地改良区組合員(有権者)	人	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
			選挙事務を正確・迅速に行い、公正な選挙を行えるようにする。	投票率	%	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移				29年度	30年度	01年度	期間限定	
				(実績)	(実績)	(計画)	総投入量	
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0
			使用料・手数料	千円	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0
			一般財源	千円	0	0	0	0
			事業費計(A)	千円	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	0.00人	0.00人	0.00人			

事業費の内訳	30年度事業費実績(千円)				01年度事業費予算(千円)				
	合計				0	合計			

(4) 当該年度の実施内容		01年度の事業内容		02年度の事業内容		03年度の事業内容	
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業							

事務事業名	桜川市土地改良区総代総選挙執行事務	事務事業No.	99809000940	所属課	総務課
-------	-------------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成23年度に旧岩瀬土地改良区・旧泉川土地改良区・旧大和土地改良区・旧真壁町土地改良区が合併し、桜川市土地改良区が発足したため、その総代を選挙で選出するため始まった。
平成30年6月に土地改良法の改正により、次回からの総代選挙について選挙管理委員会による管理が廃止された。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

特に意見要望はない。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

終了

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	選挙関係については、政策体系外業務であるが、適正な選挙執行管理事務を行うことにより、公正な選挙が行わる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	法令で定められた事務事業であり、委ねることはできない。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	平成25年より土地改良区が一本化し、選挙についても一括して行うことが出来るようになったため、向上の余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	法令で定められた事業であり、廃止・休止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	他に手段はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	選挙経費については、人件費、消耗品のみであり削減の余地はない。 なお、選挙経費は土地改良区から支払われている。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	有権者に保障された権利であり、受益者負担を求めることは不適切である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成30年度に当該事務はない。 次回選挙から選挙管理委員会での管理が廃止される。																							
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果 -																								
コスト削減優先度評価結果 -																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> C A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>